

業界トップクラスの実績

事業開始から20年以上、施工基数10,000を超える実績をもっています。経験豊かなスタッフが、長年にわたって培ってきた技術で確実で安心な施工をお約束します。

また、当社のメイン商品であるSF二重殻タンクの外殻部分と同等のFRPを使用します。



総合地下タンク設備会社として、タマダ株式会社だからこそできる ライニングだけでなく総合的なサービス

エネルギー施設のトータルエンジニアリング企業を目指し、お客様に合わせた様々なサービスを展開しています。



石油貯蔵地下タンク新設・入れ替え



地下タンク検査



TAMOS (SSモニタリングシステム)による 漏洩管理システム



各種プラント施設の設計・施工

タマダ株式会社

日本の地下から、世界の地下へ

本社 / 〒920-0332 石川県金沢市無量寺町ハ61-1
TEL(076)267-4888 FAX(076)267-5415

東京 / 〒105-0003 東京都港区西新橋 3-3-3 (ペリカンビル 2F)
TEL(03)5401-3689 FAX(03)5401-3632

営業所：北海道・仙台・東京・埼玉・栃木・新潟・富山
金沢・福井・名古屋・大阪・岡山・福岡

<https://www.tamada.co.jp>



●お問い合わせは

環境に対する思いやり施工 FRPタンクライニング

FRPタンクライニング
油配管コーティング



いま既設タンク※が直面している問題は、埋設タンクや配管の老朽化に伴う安全性の確保です。

※給油設備等で、直接埋設された鋼製一重殻タンク

近年、地下に埋設された地下貯蔵タンク（直接埋設された鋼製一重殻タンク）から、危険物の流出事故が増加しております。そして、構造上の理由から発見が遅れる可能性が高く、火災危険及び環境汚染の拡大も懸念され、深刻な社会問題になっています。

そうした中、危険物の規制に関する規則等の改正が平成23年2月1日より施行され、新基準が平成25年2月1日より順次適用されています。これは、地下貯蔵タンクの腐食の危険性に応じ、漏洩に対策が求められる規制です。

危険物の規制に関する規則等の改訂の動きからも読み取れるように、人の命を守る為、そして自然環境を守り、豊かな人生を創造していく為には、この問題に対して、確実な方法で取り組んでいかなければいけないと考えます。



漏洩事故 タンク撤去作業



タンク内部 腐食状況



環境汚染



老朽化した地下タンク、配管を延命、

TAMADA の技術で蘇る。



老朽化した地下タンク

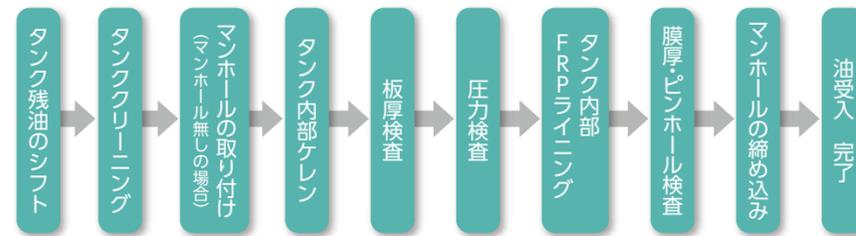
タマダ株式会社はこの老朽化したタンクからの漏洩事故による土壌汚染などの深刻な社会問題について、地下タンク製造のトップクラスの技術でお客様の安心を創造していきます。

接液部分のタンクをライニング、配管をコーティング

既設地下タンクの腐食進行を止め、漏洩を予防する FRP（繊維強化プラスチック）ライニング工法。腐食により生じた欠損（腐れ代）をクリーニングした後、FRP 層を成形して補います。

地下タンク

FRPタンクライニング



ライニング前



タンク内面FRPライニング完了

FRPタンクライニング工法は、老朽化した地下タンクを低コスト・短工期で再生・延命し、安全と安心をご提供します。

従来のタンク入れ替え工事に比べて大幅なコストダウンを実現しました。

低コスト タンク入れ替え コストの約1/3の費用

施工期間 10kℓ地下タンク1基…約10日間
4基同時施工…約15日間
(マンホール無の場合)



タンク内面FRP成形作業中

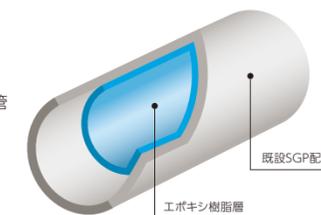
配管

配管コーティング



配管コーティング (32A~100A)

- 施工対象配管：注油管、吸上管、通気管
- 内面層はエポキシ樹脂



配管コーティング施工中